府高教コロナ対策NEWS 大阪府立高等学校教職員組合 2021年5月19日(火)

分成終症から子どもと数

新型コロナ感染症に関する通知などの情報や、府高教のとりくみ、現場の声をお伝えします。

迅速なワクチン接種体制、休暇導入を

報道によると、大企業を中心に社員にたいする新型感染症「ワクチン休暇」の導入がすすんでい ます。公務労働者についても、国家公務員のワクチン休暇(接種や接種後の体調不良時)の導入が検 討されていますが、大阪府は現段階で休暇導入の是非や時期を明らかにしていません。府民への凍 やかな接種体制はもちろん、府職員・教職員のワクチン接種にかんする休暇・職免、副反応時の対応 について、今後行われる夏季交渉でも抜本的な感染症対策・人員増の追及とともに、導入を求めま

萩生田文科相、教職員・学生もワクチン同時接種を 学校で集団接種なら 新型コロナ (時事通信 5/14)

萩生田光一文部科学相は14日の閣議後記者会見で、新型コロナウイルスのワクチンについて、 65 歳未満の一般向け集団接種で学校が会場となる場合は、所属する教職員や生徒、学生への同時 接種を検討していることを明らかにした。

「合理的にその学校の教職員らも同時に打つことができないかと(ワクチン担当の)河野太郎 規制改革担当相に提案している」と述べた。

萩生田氏は教職員について「多くの児童生徒に日常的に接する教職員の感染を防ぐことは重要 だ」と指摘。接種時期は、高齢者接種の終了後を想定しているとした。

政府は集団接種の際、敷地が広い大学や小中学校の体育館といった学校施設を会場とすること を検討している。

コロナ禍の中で、「居場所としての学校」という学校の果たす役割が再認識 されました。過度な競争や効率を求める社会の限界もあるように感じます。

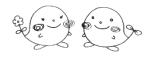
先日、大阪市の現職小学校の校長先生が実名で大阪市長宛てに「大阪市教育 行政への提言」を公表しました。「子どもたちが豊かな未来を幸せに生きてい くために、公教育はどうあるべきか真剣に考える時が来ている/今、価値の転 換を図らなければ、教育の世界に未来はないのではないかとの思いが胸をよぎ る。」などの言葉が反響を読んでいます。

(拡散可ということなのでぜひQRからご覧ください。)



三島支部Cさん

このニュースのバックナンバーは府高教HPで閲覧できます。



現場の状況、声を届けてください osakafuko@kind.ocn.ne.jp

